

# ぎんなん

発行所  
養護老人ホーム  
延命園  
長崎市寺町32  
(0958)22-8563  
(原字)池田可貴社

## お祝いさま

～中島川祭りバザール～



公会堂前広場で

去る五月四日(日)、恒例となった中島川まつりが、公会堂前広場において開催されました。わが延命園からも手づくりによる花や籠を所狭しと並び、地域の皆様へ広く販売しました。花は心の中の最も美しい部分を人に贈らせるといわれています。それが通じたのか、わずか三時間ほどで完売という盛況ぶりでした。『作ろう会』の皆さんはじめ参加された方々、本当に御苦労様でした。



この度園内紙「ぎんなん」が創刊されました。事は誠に意義ある事と思えます。真言宗ではよく「まんだら」と云う言葉を使います。これはたくさんものが集まっている姿、融和する等の意味。創刊によせて、園長

融和する等の意味、融和し作用し合っ、もう一つの物、姿をつくって行くのもまんだらであります。まんだらとは、本来佛様の集合体を表わし胎蔵界金剛界の表裏一体を指して云うのであります。私共も日常生活に於いて融和作用し合っ、いこうではありませんか。



毎日生活を送っている姿、姿も一つのまんだらであります。融和する等の意味、融和し作用し合っ、もう一つの物、姿をつくって行くのもまんだらであります。私共も日常生活に於いて融和作用し合っ、いこうではありませんか。

## 美味しい顔ってどんな顔？



— 外食デー (料亭一カにて) —

なあーんにも言わず上の写真をとくと御覧あれ。どうです、この「美味しい顔」！思わず喉つ

ばゴックンの世界です。五月十四日(水)、料亭一カにてこの「美味しい顔」は自然に演じられました。どんな名優だつて、これは真似ができません。あなたもゴックン、私もゴックン、一寸とお洒落な「外食デー」。年に数回しかありませんが、入所者の皆さんにとつてはひとときの憩いの場となっています。余談ですが個人的にも「外食デー」よ、永遠なれ、と叫びたい気分です。

今回のテーマは「健康の秘訣」——。何人かの入所者の方の例をここに紹介します。どうぞ参考になさって下さい。

★無駄な間食をしないで三度の食事を美味しくいただく事です。幼い時から規則正しい生活習慣が良いようです。我輩も★寝る前にバナナを一本梅焼酎をたまに一口、オロナミンCを二日に一本各々欠かさず飲みます。(木下さん)

★毎朝、スプーンに五杯生の玉ねぎを擦ったもの

### 編集後記



創刊したの創刊号をお届けします。日々の業務に追われての編集会議割りつけ等々でしたが、案ずるよりは何とやらで、免にも角にも産ぶ声をあげました。「ぎんなん」がお年寄りや地域の方々、御家族の皆様方との理解のかけ橋となり、さらなる交流が生れん事を……(M)

